

ひの 社協だより

257号

2026年10月発行

日野市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
ひの助



【編集・発行】

社会福祉法人 日野市社会福祉協議会

2025年10月日野本町から多摩平に移転！

日野事務所

総務係 地域支援係

日野市ボランティア・センター

〒191-0062 東京都日野市多摩平 2-8-9

(日野市立福祉支援センターたまだいら内)

TEL 042-582-2319 (代表) FAX 042-583-9205

MAIL info@hinosuke.org



高幡事務所

在宅サービス係

権利擁護センター日野

〒191-0031 東京都日野市高幡 1011

(日野市立福祉支援センターたかはた内)

TEL 042-591-1561 (代表) FAX 042-591-1573



窓拭きをする協力会員



冷蔵庫の整理をする協力会員(左)と利用会員(右)

在宅高齢者 ケアサービス 協力会員募集

詳細は
4・5ページ

contents

- ② ▶ 災害ボランティアセンター
- ③ ▶ 福祉のしごと魅力発信
- ④ ▶ 【特集】
在宅高齢者ケアサービス
協力会員募集
- ⑤ ▶ 赤い羽根共同募金
▶ 歳末たすけあい運動
- ⑦ ▶ フレイル予防リーダー
養成講座開催
▶ 生活福祉資金貸付制度
▶ 成年後見制度利用促進
事業
- ⑧ ▶ イベントスケジュール
▶ ご寄附の報告



フードドライブやイベントのお知らせを発信しています



フードドライブやイベントのお知らせを発信しています



ボランティアの情報発信やボランティアセンターとの連絡



日野市社会福祉協議会公式サイト





日野市の
災害
ボランティア

知っていますか？ 災害ボランティアセンター



「令和8年熊本地震」や「令和8年8月千葉豪雨」など、今年も各地で大きな災害が発生しています。災害時にニュース等で耳にする「災害ボランティアセンター」は、大規模災害時に日野市社会福祉協議会が設置・運営を担う大切な仕組みです。被災された方の困りごとを受け止め、ボランティアや地域のさまざまな支援につなぐとともに、活動に必要なスコップや土嚢袋などの道具を準備・提供・貸出も行い、もしもの時に地域を支える拠点となります。

災害に強いまちは、すぐにはつukれない

災害が起きてから急に、多くの人を集め、地域の困りごとを把握し、さまざまな団体との連携体制をつくることは簡単ではありません。だからこそ、**日頃からの地域づくり**が何より大切です。日野市社会福祉協議会では、災害ボランティアセンターの運営訓練や防災・減災シンポジウム、防災・福祉教育などに取り組んでいます。そして実は、「防災」と名前がついていない活動も、すべて大切な備えです。そんな「**いつものつながり**」こそが、災害時に「あの人は大丈夫かな」「ここに助けが必要な人がいる」と気づき、支え合うための確かな力になります。

「助けてほしい」と「力になりたい」をつなぐ場所

災害ボランティアセンターは、被災された方の「困りごと」と、地域を支えたい人の「思い」をつなぐ窓口です。活動内容や仕組みを分かりやすく解説した動画を、日野市災害ボランティアセンターのホームページで公開しています。ぜひご覧ください。

こちらから動画をご視聴いただけます

日野市災害ボランティアセンター



＼ 動画で分かりやすく解説中！ ／

YouTube

災害ボランティアセンターって何？

災害ボランティアセンターって何？
災害ボランティアセンターの概要を説明した動画です。

YouTube

災害ボランティア活動の流れ

災害ボランティア活動の流れ
災害ボランティア活動に参加した時の一日を説明した動画です。

YouTube

参加してみよう！災害ボランティア活動

参加してみよう！災害ボランティア活動
～活動の心得～
参加してみよう！災害ボランティア活動を行う上での心得を説明した動画です。

日野市社会福祉協議会は、市民の皆さまとともに災害に強いまちづくりを進めています！

連載
vol.17

ありがとうが、力になる
福祉のしごと

魅力発信

福祉の魅力は、日常や災害時を問わず「必要とされる」こと。人は生きていく中でいつか必ず障害のある状態になるからこそ、福祉の仕事は欠かせない。「人が生きる限り必要とされる仕事。そこに大いなるやりがいがある」と語る浅野さん。東京 DWAT（災害派遣福祉チーム）のメンバーであり、能登半島地震へは介護職員として奔走。28年の現場経験から紡がれる熱い想いを伺いました。

Profile

社会福祉法人夢ふうせん
施設長
あさの だいすけ
浅野大輔さん

社会福祉法人ネットワーク
代表幹事
ディエット
東京DWAT所属



障害福祉の現場から、災害時の支援へ

Q 現在のお仕事の主な内容を教えてください。

A 主な仕事は、生活介護と就労継続支援B型事業所と2か所のグループホーム（15名在籍、短期入所あり）の管理・運営です。さらに現場の食事介助や入浴介助などのフォローアップまで、幅広く施設を支えています。大学卒業後、28年間一貫して障害福祉の分野に携わっています。最初は日野市の無認可作業所、川崎市に拠点のある社会福祉法人を経て、再び日野に戻り「夢ふうせん」に加わりました。

Q 一番のやりがいを教えてください。

A 自身の工夫や提案が実を結び、誰かの役に立てた瞬間に大きなやりがいを感じます。障害者支援の現場では、生活のしにくさを抱える方へ「こうしたらうまくいくのでは」と試行錯誤する過程が楽しさの源だと思います。また、「親亡き後」を心配するご家族のために、物件探しで何十件も断られながら開設したグループホームでは、「先の見通しが立った」と深く感謝されることがありました。そして、利用者の方々の仕事が地域貢献につながった時も喜びを感じます。

出荷できない市内の柿とトマトをカレーパンの具材として商品化・販売した際は大きな反響があり、農業関係者にも喜んでいただけました。今後も利用者の皆さんの働く力で地域に貢献していきたいと思っています。



Q 一方で、大変だと感じることを教えてください。

A 職員の確保が難しく、現場職員には苦労を掛けてい

ます。そのこともあって、運営管理の枠を超えて現場のフォローに入っています。ただ、根本的に人と関わる仕事が好きなので、現場で利用者の方々と直接触れ合える時間自体はとても楽しいです。

Q 福祉の仕事を選んだ理由を教えてください。

A 就職氷河期に「人を助けたい」と志し、大学卒業後に社会福祉の学校で猛勉強しました。その中で障害者福祉を選んだのは、これから先を長く生きていく人たちの人生に伴走し、支援することに大きなやりがいを感じたからです。

Q 災害時の福祉支援の活動に携わっていますが、普段の福祉の仕事で培った経験や専門性は、どのような場面で活かされると感じますか？

A 能登半島地震の際、金沢市の避難所で高齢者や障害者への災害福祉支援を行いました。初対面の支援者と即席でチームを組むという緊張感のある環境でしたが、現場を回すときの連携はスムーズに行うことができました。また、重度障害者への介助など「普段の仕事で身につけたスキル」がそのまま被災地でも活かせると実感しました。実際の被災地では、被災者の状況を見て話を聞き、必要な支援が何かを見極めるアセスメント能力が求められます。そのプロセスはまさに私たちが普段の現場で実践していることそのもの。日常の積み重ねこそが、災害時の大きな力になります。

Q 最後に、福祉の仕事の魅力について教えてください。

A 「福祉の仕事とは？」と聞かれたときに「すべての人が幸せになるよう支えるのが福祉の仕事です」と答えます。福祉の仕事はすべての人たちの役に立って必要とされる仕事、その魅力を知ってもらえたら嬉しいです。

日野事務所 | 日野市ボランティア・センター TEL.042-582-2318



在宅高齢者ケアサービスの 協力会員になりませんか？

私たちは、お年寄りのよりよい暮らしのために、生活に関わるお手伝いをしていただける方を募集しています。ご自身の得意なことで、地域のお年寄りが安心して地域で暮らしていくためのお手伝いをしてみませんか？



在宅高齢者ケアサービス事業とは

高齢のため日常生活をしていくことにお手伝いが必要な方に、地域の人々が手助けをする会員制住民参加型たすけあい活動。

- 条件 この事業を理解し熱意のある18歳以上の方
- 活動日 月～金曜日(祝日・年末年始は除く) 8:30～17:00
- 年会費 1,200円 活動謝礼 1時間につき1,000円
- 活動内容 家事援助を中心とした身の回りのお手伝い(掃除、洗濯、外出付添など)



とある協力会員さんの1週間

土・日・祝日は活動がお休みになります。自身のプライベートを大切にしながら、すきま時間で活動できます。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前 利用会員Aさんの 買い物代行	午前 近所の体操教室へ お出かけ	1日活動なし 仲のいい友達と お出かけ	午前 利用会員Cさんの 病院付き添い	午前 自分の 病院受診
午後 孫のお迎え	午後 利用会員Bさん宅の お掃除		午後 孫のお迎え	午後 利用会員Dさん宅の お片付け

「自分だったら、何をして もらったらうれしい？」 から始める地域の支え合い

施設ボランティアの経験を活かし、 在宅ケアの「協力会員」へ

高齢者施設でのボランティア経験を経て、約1年前に在宅高齢者ケアサービスの協力会員として活動を始めました。掃除や洗濯などのサポートだけでなく、何気ない会話から利用会員の思いをくみ取り、必要に応じて事務局へつなぐ「心のケア」も大切にしています。

施設から在宅へ。つながりを紡ぎ直した私の選択

長年の仕事を終えた後、高齢者施設でのボランティアで約5年間、高齢者の方々と深く関わってきました。施設を離れることになった際、「せっかくできた高齢者とのつながりを、この先も活かしたい」と思ったのが、在宅高齢者ケアサービスの協力会員を始めたきっかけです。最初は「資格がなくても本当にできるのかな」という迷いもありました。しかし、専門的な介護ではなく、日常生活のちょっとした困りごとを支える活動だと知り、「それなら自分にもできるかもしれない」と一歩を踏み出すことができました。

「ただ手伝うだけではなく、会話の中の小さな声を拾って、
つなぐことも協力会員の役割だと思っています」

傾聴から始まる在宅ケア。事務局連携で安心を届ける協力会員の役割は、掃除や洗濯といった家事支援にとどまりません。私は利用会員とのコミュニケーションを何より大切にしています。日常会話の中で、ご本人が抱える不安や「本当の願い」がふっと表れる瞬間があります。これまで培った「傾聴」のスキルを活かしてそれらのサインをキャッチし、見過ごさずに記録や事務局への報告を行うことで、地域全体で高齢者を支えるパイプ役でありたいと考えています。

できることを奪わない。「見守る」ことも支援

高齢者施設で学んだ「自立支援」の視点は、今の在宅ケアにも活かしています。何でも代わりにやるのではなく、ご本人の残った力を大切にすること。信頼関係を築きながら「一緒にやってみましょうか」と声をかけています。一方で、独断で進めてはいけない境界線もあります。「こうしたい」という声は必ず事務局へ伝え、できる方法を一緒に考える。経験を活かす目と、ルールを守る姿勢の両方を大切にしています。人のための活動ですが、自分自身が得るものも多く、やって損はありません。

迷っているならまずは見学だけでもいいんじゃないでしょうか。気負わず、できることを探すところから始めてみてほしいです。



これまでの経験を、 地域でできることに 変えていく

在宅ケアの「協力会員」として迎えた3年目

これまで、病院への付き添いや買い物、庭の手入れ、窓拭き、電球交換など、さまざまな形でお手伝いをしてきました。自分にできることを、自分のペースで地域のために生かせることに、とてもやりがいを感じています。

「もう少し何かやりたい」が始まり

退職後、別のボランティアをする中で「もう少し何かしたい」と思い、紹介されたのが在宅高齢者ケアサービスでした。最初の活動は病院への付き添い。初めは心配でしたが、転倒に気を配り会話を交わすうちに活動のイメージが掴めました。活動内容は買い物や窓拭き、片付けなど様々です。

「自分にできそうなことを、やらせてもらう。
そのくらいの気持ちで、安心して始めればいいと思います」

好きな庭仕事では全体の手入れを任せられ、家電メーカーでの経験は電球交換の適切な見極めに活かしています。これまでの経験がすべて地域活動につながっていると実感します。

有償だからこそ、頼みやすく、引き受けやすい

今後高齢化が進む中、地域での支え合いは不可欠です。この活動は少額の謝礼があるため、頼む側も遠慮せず、引き受け手も「仕事」として責任を持てるのが良いところ。

できそうなことを、やらせてもらう

迷っている方には「できそうなことを、やらせてもらう」気持ちでいいと伝えたいです。事務局が得意なことを見て依頼を調整してくれます。最初は緊張するかもしれませんが、

安心してできることから始めれば大丈夫。あなたの経験の中に、誰かの役に立つことがきっとあります。

協力会員 募集説明会

お気軽にご参加ください



10/28 水
14:00～

平山交流センター
[平山 5-18-2]
(平山地域では初めての開催)

10/29 木
14:00～

福祉支援センター
たまだいら
[多摩平 2-8-9]

10/30 金
10:00～

福祉支援センター
たかはた
[高幡 1011]



東京都共同募金会
東京の赤い羽根共同募金

お願い

じぶんの街を良くするしくみ

赤い羽根共同募金

赤い羽根募金は地域福祉に活用されます。日野市の募金は約70%が市内施設へ、約30%が都内に充てられます。

運動期間 10/1(木)～12/28(月)

募金方法 窓口受付・集金・振込

※赤い羽根共同募金は、税制上(所得税・住民税・法人税)の寄付金控除が受けられます



窓口受付

- 日野市社会福祉協議会(日野事務所・高幡事務所)
- 日野市役所(2F福祉政策課・七生支所)

振込：金融機関

三菱UFJ銀行
日野市役所支店
普通 0081147
赤い羽根日野地区共同募金口
会長 鈴木勝豊

※領収書が必要な方はご連絡ください
※振込手数料は振込者様にて負担ください

集金に
伺います



B配分

赤い羽根共同募金
地域配分申請団体募集

対象団体

民間の児童館・保育施設・障害者施設及び小規模作業所など

対象事業

- 令和9年度に実施する下記の事業
- ① 備品整備事業 ② 小規模修繕事業
 - ③ 利用者の生活向上に資する事業(研修、訓練、交流事業など)

配分予定額

119万円

申請額

1施設・団体：30万円以内
(万円未満切捨・総事業費の75%以内)

詳細・申込(申請は10月末まで)

日野市社会福祉協議会HPをご覧ください

令和7年度
募金実績額

合計 1,841,454円

街頭募金 703,709円 個人/団体 209,552円
自動販売機 403,009円 自治会 525,184円

日野事務所 | 東京都共同募金会 日野地区協力会 TEL.042-582-2319

ありがとう



無料学習塾やハンディキャブなどの活動へ活用されます!!

窓口受付

- 日野市社会福祉協議会(日野事務所・高幡事務所)
- 日野市役所(2F福祉政策課・七生支所)

集金に
伺います

振込：金融機関

三菱UFJ銀行 日野市役所支店
普通 0306089

歳末たすけあい

社会福祉法人 日野市社会福祉協議会
会長 鈴木勝豊

※領収書が必要な方はご連絡ください
※振込手数料は振込者様にて負担ください

皆さまの温かい気持ちを地域の福祉に

歳末たすけあい運動

今年も「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに「歳末たすけあい運動」を実施します。誰もが安心して暮らせるまちづくりのための募金活動です。皆さまから寄せられた温かい募金は、地域の福祉活動に大切に活用いたします。ご理解とご協力を心よりお願いいたします。

運動期間 12/1(火)～28(月)

募金受付 12/1(火)～1/8(金)

※できるだけ年内でのご協力をお願い致します

募金方法 窓口受付・集金・振込

令和7年度
募金実績額

合計 2,718,704円

戸別 1,701,553円
バザー 1,017,151円

日野事務所 | 総務係 TEL.042-582-2319



お知らせ

地域で活躍してみませんか? フレイル予防の主役へ

フレイル予防リーダー養成講座開催 第6期生募集!

全4回
13:30
16:00

フレイル予防に必要な知識の習得、人に伝える方法などを考える講座です。修了後は、体操の場などの運営やイベントのサポートを行います。地域の仲間と一緒にフレイル予防を広めていきましょう!

会場 福祉支援センターたまだいら1階

対象 全講座を受講後ボランティア活動ができる方

定員 12人程度(応募者多数の場合は選考)

申込 10/22(木)までに ①氏名 ②年齢 ③住所
④電話番号 ⑤受講動機を記載(回答)後
TEL・FAX・QRコードから申込み



申込はこちら

日野事務所 | 地域支援係 TEL.042-584-1294 FAX.042-583-9205

スケジュール

11/5(木)

- フレイルの基本
- 日野市のフレイル予防の現状
- 包括の役割について

11/12(木)

- フレイル予防のポイント
～栄養・運動について～

11/19(木)

- 運動の場「ひのトレ」について

12/3(木)

- 通いの場「楽しいひの筋体操」について
- グループワーク発表
毎回、グループワークあり

暮らしを立て直すセーフティネット

生活福祉資金貸付制度

低所得者、障害者または高齢者に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行います。貸付には決められた使途項目と審査があり、相談から決定・送金まで約2か月程度かかることがあります。

✓ 福祉資金

具体的な利用目的がある場合に該当する資金貸付をご支援します。

✓ 教育支援資金

進学するための資金や修学の継続をご支援します。

✓ 総合支援資金

離職・減収により日常生活全般に困難を抱えた「世帯」へ生活の立て直しをご支援します。

✓ 不動産担保型生活資金

わが家に住み続けることを希望する高齢者の方へ、自宅を担保に生活資金をご支援します。

日野事務所 | 総務係 TEL.042-586-3063

ご存じですか?

成年後見制度利用促進事業



成年後見制度は、後見人等が民法に則って判断能力が不十分な人の財産管理と身上保護を行い、その方の権利や自分らしい暮らしを守る仕組みです。権利擁護センター日野では、本制度の概要説明、利用に関する相談を受付けています。

『こんなお悩み、抱えていませんか?』

- ? 成年後見制度って聞いたことはあるけれど、どんな制度なの?
- ? 認知症の親が、家族の知らない間に不要なりフォームの契約をしてしまった…。
- ? 自身が高齢になり、障害を持った子どもの今後の財産管理が心配…。
- ? 申立てする為の必要書類はどこから取り寄せれば良いの?

まずは
お電話で
ご連絡ください

042-591-1561

ご相談の日程・時間は応相談

高幡事務所 | 権利擁護センター日野 TEL.042-591-1561

社 協 か ら の お 知 ら せ !



日野市社会福祉協議会から、健康づくりや福祉の就職情報、楽しいバザーの催しをご案内します。誰もが自分らしく、安心して暮らせる街づくりのための情報が満載です。地域の皆さまの温かいご協力・ご参加を心よりお待ちしております。

脳トレと体操で、今日から始めるフレイル予防

イオンで元気！ 頭とカラダの健康づくり

11/18(水) 13:30~15:00

会 場 イオンモール多摩平の森 3階
イオンホール

対 象 日野市在住の65歳以上の方

定 員 50人(申込先着順)

参加費 無料

持ち物 飲み物、タオル、動きやすい服装

申 込 11月11日(水)までに「名前・連絡先・年齢」
をTEL・FAXからご連絡ください

その他 詳細は日野市社会福祉協議会
HPをご覧ください

日野事務所 地域支援係 TEL.042-584-1294

日野で見つける、
「ありがとう」を仕事にする

福祉のしごと 相談・面接会

2027.

1/28(木) 13:30~16:00
(受付12:45~15:30)

会 場 イオンモール多摩平の森 3階
イオンホール

内 容 市内にある高齢・保育・障害に
関わる法人の人事担当者と
直接お話できます

その他 服装自由
履歴書不要
入退場自由



服装自由!
履歴書不要!
お気軽に
お越しください

日野事務所 地域支援係 TEL.042-584-1294

バザー収益金の
100%が
日野市の地域福祉
に活用されます!

みんなの笑顔をつなぐ、地域の支え合い

歳末たすけあいバザー

地域の支え合いの輪を広げる「歳末たすけあい
バザー」を開催します! 掘り出し物との出会いを
楽しみながら、ぜひお気軽にご来場ください。

12/13(日) 10:00~14:00

会 場 中央福祉センター [日野本町7-5-23]

模 擬 店
子どもコーナー
ミニフリマコーナー 予定

フリマ出店者募集!! 申込みはこちら →



物品提供のお願い

1品からでも集荷対応いたします!!
物品提供のご協力をお願いします。

提 供 品 洗剤や石鹸などの日用品
タオル、食器、寝具・シーツ
保存食、おもちゃ・ゲーム
ほか 未使用品

集荷期間 10月6日(火)~12月3日(木)
※土日祝を除く 9:00~17:00

受付場所 ▶福祉支援センターたまだいら
[多摩平 2-8-9]
▶福祉支援センターたかはた2F
[高幡 1011]

日野事務所 総務係 TEL.042-582-2319

ご寄附の報告

2026年5月~8月

合 計 26,545,145円

【1,000万円以上】 ●山崎常樹(遺贈)

【5万円以上】 ●立正佼成会豊田教会

【1万円以上】 ●多摩西部読売会日野多摩稲城支部 ●(株)ブリッジ

●青山安久 ●匿名2名

【1万円未満】 ●辻村えり子 ●匿名3名

※順不同・敬称略

問合せ

日野事務所 TEL.042-582-2319(代表)
MAIL: info@hinosuke.org

総務係 地域支援係 日野市ボランティア・センター

高幡事務所
TEL.042-591-1561(代表)

在宅サービス係 権利擁護センター日野

MAIL



HP

